花巻市博物館
博学連携だより

ふくろう

第275号
令和8年11月

「花巻城」を学ぶパッケージプラン（博物館見学＋フィールドワーク）
「あとどころ」（花巻小の実践）の紹介

「花巻城」を学習するプランの中に、博物館見学とフィールドワークをセットにしている「あとどころ」というプランがあります。見学では、花巻城成立前後から江戸時代の花巻の様子を学び、フィールドワークでは、花巻城跡の遺構を歩いて確認しながら、要所で学芸員の解説を聞くという内容です。

花巻小学校の６年生は、総合的な学習で花巻城を取り上げ、このプランでの学習を行いました（見学 10/28、ＦＷ(フィールドワーク)10/30）。

見学
10月28日（水）


スライドで花巻城の成立前後を解説


学習ガイドで江戸時代の花巻を調査

見学では、花巻城に関するスライド解説と常設展示室での解説を２学級で交互に行い、花巻城の概要を知ってもらいました。フィールドワークでは、城のつくりコースと城下町コースに分かれ、当時の様子などについて学芸員の解説を聞きながら、花巻城とその周辺を具体的に「かつてそこにあった」ものとして学んでもらいました。


市役所前の鐘楼を解説


花巻城西御門を解説

フィールドワーク
10月30日（金）

代表児童の感想（博物館見学）

・社会の勉強とかで火縄銃とか刀とか見ていたけど、本物を見るのは初めてで、（当時の人は）重くて大変だったのかなと感じた。
・授業とかで火縄銃とか刀とかを見て、刀は軽くて振り回せるようなものだと思っていたけど、意外と重くて、こんなに重いと受けた一撃一撃が痛いんだろうなっていうのが考えられた。
・関所を越える時に、わざわざ検査をしないといけないのが大変だと思った。
・盛岡藩（の殿様）は自分のところに強い武士を置くんじゃなくて、花巻の方に置いて、堅く守って（藩境を）越えられないようにしていたから、そういうところを工夫してつながっていったのかなと思った。
・江戸時代の子どもたちは、漢字とかを学んでいると思ってたけど、習字とか読書とか算術をもう学んでいるんだなと初めて知った。

代表児童の感想（フィールドワーク）

・昔の北上川が４０年かけて３回も形が変わっていることに気づけたし、歩きながらでも敵が襲撃してきてもすぐには攻められない建物とかを建てていてそういうのを気づけて良かった。
・鳥谷崎神社にある籠について、籠は男の人用だと思っていたけど、お姫様用で、男の人用よりちょっと小さいことが分かった。
・今日歩いてみて、いつもは普通に見ているものが、昔は大切なものだったんだなっていうことがわかった。

裏面に続く

中学校博物館見学の紹介

１０月６日（水）に、西南中学校の１学年生徒３５人が博物館見学に来館しました。このうち半数以上が昨年笹間第一小６年時に来館していることから、先月の湯本中と同様に、通常と異なる形での見学を実施しました。


盛岡藩の参勤交代図巻（複製）を観察


中世の笹間館跡からの出土品を解説

具体的には学級を３つに分けて、①常設展の西南地区に関する展示等について学芸員の解説を聞く、②西南地区の中世城館と花巻城成立前後の花巻周辺の歴史に関するスライド解説＆武具の観察と体験＆参勤交代図巻観察、③特別展の自由見学　を交代で実施しました。


特別展「大正イマジュリィの世界」を自由見学


武具（火縄銃と模造刀）を解説した後に持って構える体験を実施（重さを実感）

生徒の表情や感想からは、身近な地域の歴史などに新たな発見があり、歴史分野に対する興味がさらに高まったように感じられました。

生徒の感想（一部）

・博物館は少し難しい場所だと思っていたけど、今日見学してみて歴史のことなど勉強になることがあって、見学していて楽しかったので、また来れる機会があったら来たいなと思った。
・今の自分たちが住んでいる場所にも、昔は土器など色々なものがあったことを知って驚いた。昔の人のことを調査して、発掘だったり物を残したりしているところがすごいなと思った。
・今日は花巻や笹間、他の歴史をたくさん知れて、初めて知ってすごいって思ったこともたくさんあったし、大正イマジュリィの世界でいろんな画家のひとたちが描いた作品を見て、大正の時にもこんなすごい絵を描く人たちがたくさんいるんだなと思って、これからはもっと周りの人たちの作品や花巻の歴史について調べてみたいなと思った。

小学校３年生の担任の先生方へ

博物館出前授業「昔の道具と暮らし」のお知らせ


R7 南城小

小学３年の社会科では、３学期に「昔の暮らし」の学習が始まります。例年、多くの学校が博物館出前授業「昔の道具と暮らし」を希望されています（昨年度は１２校が実施）。


R7 花巻小

３学期にこの授業を希望される場合は、学校の３学期の予定を確認し、早めに申し込まれることをお勧めします（遅くなると希望日がすでに埋まっていることがあります）。

依頼方法は次のとおりです。実施について、ご検討をお願いします。

①出前授業の希望日と打ち合わせ※１の希望日をそれぞれ３日程度ずつ考える。
②博物館ホームページの「学校の先生方へ」の中の依頼フォームに必要事項を入力して送信する（**依頼終了…依頼書は提出不要**）。
③博物館からＯＫの返事※２が来たら、打ち合わせの希望日を伝える。

※１：基本的に来館して行うようにお願いしています。経験者は電話だけでの打ち合わせも可能です。
※２：不可の場合も連絡します。その場合は、相談に応じます。